

若竹



(通算第128号)
第083号

2025 (令和7) 年1月17日：発行
〒725-0023 竹原市田ノ浦三丁目2-6
社会福祉法人若竹会「若竹編集室」
TEL0846-22-4440・3090

新年あけましておめでとうございます。

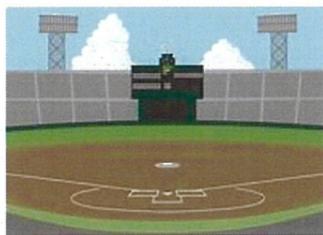
2024 年を振り返ってみると、能登の地震に始まり南海トラフ注意報など、災害の年になるかと思いましたが、7.8月には、オリンピック、パラリンピックでメダルラッシュ。竹原出身の田口侑治選手も、パラリンピック・ゴールボールでの金メダル獲得など、明るい話題も多くありました。

結局のところ、2024 年は大谷翔平の年でした。史上初の50-50 や、シーズン連続満票 MVP など、年中大谷選手の話ばかりでした…アレルギーになりそう…。

世の中、まだまだ不安定でしんどいけど、2025 年は巳年ということで、ヘビが脱皮するよう心機一転頑張っていきましょう。

今年もよろしくお願いします。

2025.1.4. Y.T



明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いします。

2025 年が始まりました。昨年同様、今年も「若竹」を宜しくお願いします。

昨年は暗くなるようなニュースや話題がありました。2024 年は大リーグで活躍している大谷翔平選手の年でした。エンゼルスからドジャースに移籍して一年目から、メジャー初の「50 本塁打、50 盗塁」を達成しました。大谷選手は2年連続の本塁打王、日本人初となる打点王のナショナルリーグ2冠に輝き、リーグ最優秀選手 (MVP) にも選ばれました。ドジャースは、ワールドシリーズ制覇に貢献しています。大谷選手は日本人として誇りだと思います。2025 年シーズンから二刀流が見られそうです。楽しみです。

今回は呆れて触れんとこーと思ったけど、カープファンとして書こうと思います。昨年のシーズンのカープは8月下旬まで首位だったけど、9月から歴史的な大失速があって、4位の横浜ベイスターズに抜かれ、クライマックスさえも出場できませんでした。2025 年は明るく楽しくなるような記事を書けたらいいなと思っています。 T.H

2025 年の皆さんの目標を聞きました

- ☆プライベートも仕事も掃除をしっかりやる
- ☆健康第一。用事以外は若竹へ来ようと思う。
- ☆去年はコロナにかかったのが、無病息災を。
- ☆正月休みは家にいた。自分なりに頑張る。
- ☆休むことなく、自分に出来ることを頑張る。
- ☆若竹に来れる日は精一杯頑張りたい。
- ☆まだ未定だが、新しい事に挑戦する。
- ☆健康で、(若竹を) このまま続けたい。
- ☆去年は死にそうになったので、死なないようにする。
- ☆三年ぐらい病気をしてない。去年若竹の外階段で転んだので気を付けたい。
- ☆無理のない運動を少しずつする。
- ☆体力作りをする。
- ☆健康第一で頑張る。
- ☆コロナとインフルを体験したので無病息災を目標に。
- ☆物忘れをするので、一つずつ確認する。
- ☆ポジティブな考え方をする。
- ☆今年も草取りを頑張る。
- ☆現状維持。



ごあいさつ

理事長 脇田恵子



令和7年の年明けです。令和7年1月4日、皆さんと元気な挨拶を交わすことができました。今年もよろしくお願い申し上げます。

昨年の若竹では、楽しんで作業ができるように、ボランティアさんのお力をお借りしました。編物ボランティアの方々のとっても丁寧な手ほどきを受けながら、アクリルたわしに挑戦しました。出来上がったアクリルたわしは、売店で安価販売しましたところ、「応援します」とお買い上げ頂きました。有難うございました。ほかに、刺し子の花ふきんも作っています。新しい内職、収入に繋がるといいなと考えているところです。また、体力作りと気分転換を目指して、ボランティアの小坂先生の指導のもと、リズム体操を体験しました。「しんどい」と言いながらもリズムに乗って体を動かした皆さんから「気持ちいい～」の声が上がりました。出来れば、こちらもボランティアさんと一緒に、継続を目指したい思いがあります。

国の方針で、給食に対する新しい指針が示されました。栄養士さん・管理栄養士さんの指導が入ること、利用者さんの体重等の管理をすること等が求められています。若竹では、作業所時代から一日の野菜を出来るだけ給食で摂取することを目指してきました。皆さんの希望を取り入れながら、バラエティに富んだ献立作成を心がけていますが、このところの値上げラッシュの中で、250 円の食材費では心もとなくなってきました。250 円の食材費代を死守したい気持ちはいっぱいですが、なかなか厳しい世情となっています。美味しい食事を頂くと、活力となる事を信じて、出来るだけ遣り繰りに努めたいと考えています。若竹の利用者・職員の BMI を一目見た管理栄養士さんが、「若竹にはやせた人はいないね」と言われました。設立当時の職員健康診断を引き受けて下さった前理事長の中島武嗣先生が言われた「若竹には痩せた人はいない」の言葉をしみじみ思い出したことです。

昨年、一昨年とお二人の利用者さんをお見送りしました。病と戦う姿勢を崩さず、清々しい最後を見せて下さいました利用者さんの思い出は私たちの胸にあります。若竹が皆さんの居場所として、働く場としての役割を果たせますように、職員一同尽力致します。

皆様に於かれましては、引き続きご支援下さいますようお願い申し上げます。

若竹会役員一同

理事長	脇田恵子
理事	井口哲彦
理事	山内英明
理事	吉田豊
理事	大石睦子
理事	竹田博
監事	宮地憲二
監事	中尾泰美

若竹会評議員一同

評議員	亀尾善熙
評議員	有本圭司
評議員	白石台造
評議員	吉本郁子
評議員	増田正人
評議員	久保田寛子
評議員	黒田望

若竹会後援会役員一同

会長	日谷博光
副会長	竹鶴紘子
副会長	児玉忠則
理事	中尾泰美
理事	山本晋児
理事	宮本幹三
理事	竹前勇二

寄付・寄贈 (令和6年9月6日～令和7年1月17日) ありがとうございました

☆金一封

前田 美貴さま
宮地 憲二さま
中尾 泰美さま
江島千枝 井上沙誉子
小島尚美 脇田 恵子

☆物 品

匿名希望さま	匿名希望さま	竹前 勇二さま
大倉みちるさま	岩本 英治さま	中本 弘子さま
橋本よしえさま	中尾泰美さま	小島 和幸さま
白井 艶子さま	橋 宜孝さま	三橋 とらさま
江島 平仁さま	鷲尾さま	西吉 文子さま

会員の皆様におかれましては、令和7年をお元気でお迎えのことと存じます。おかげ様で、若竹一同も、令和7年1月4日から開所致しまして、それぞれの作業に勤しんでおります。

令和6年9月10日以後、ご入金くださいました皆さまのお名前を掲載し、心から感謝を申し上げます。
(順不同、継承略)

☆いのくちクリニック 濱満忠 金森博泰 浜咲由美子 戸松英子☆ 以上の皆さまです。

若竹会後援会入会のご案内

社会福祉法人若竹会の事業を応援して下さる方に後援会ご入会をお願いしております。利用者の工賃向上を目標として事業を展開していくためにも、皆さまのご協力を必要としております。ご支援くださいますようよろしくお願いいたします。

★年会費一口 1,000円★ 後援会にご入会戴きました方に「若竹」を送付させていただきます。

クッキーハウスわかたけから

令和7年、巳年です。「巳」と書く文字は「へび」の象形文字とのことです。巳年の蛇は、弁財天様とも結びつく知恵者であり、商売の神様でもあるそうです。蛇の夢を見ると、金運が上がると言われていますが、皆様の初夢はどうでしたか？ 出来れば、景気よくなる、過ごしやすい年となって欲しいものです。

さて、わかたけでは昨秋、設立以来積立してきた「設備等整備積立金」を活用して、-60℃のスーパーフリーザーを購入しました。-60℃の威力は、商品の品質を損なわないことだそうです。是非、お買い求め下さい
(アップルパイ 320円) (あんずの焼き菓子 1200円) (チーズケーキ 1500円)



内職を希望する利用者さんが増えましたので、作業獲得に苦慮しております。表面で脇田理事長が「ご挨拶」の中で触れておりますとおり、花ふきんと、アクリルたわしの作成、販売を始めました。どうぞ手に取ってご覧の上、お気に入りがありましたら、ご購入下さい。作成した商品が売れますと担当した皆さんが笑顔になります。少しずつ上手になっているはずですので、長〜い、温かい目で見守って戴けると嬉しいです。ご来店をお待ちしております。



☆花ふきん
450円〜900円

☆アクリル
たわし
30円〜50円

第13回 若竹の地域交流会



令和6年12月7日、若竹の地域交流会を開催しました。コロナで数年間お休みしましたので、第13回となりました。今回は、ご紹介により東京在住の若手女流紙芝居師、三橋とらさんをお迎えして、楽しいひとときを過ごすことが出来ました。

「みなさん、言葉を忘れていませんか？ スマホばかり、動画ばかりをみているうちに、私たちは生の声・言葉の息吹・力強さ・美しさを忘れてしまいそうです」と、ちらして呼びかけましたところ、この長めのキャッチフレーズにひかれたのか、おいしいと評判の(自画自賛と言います)若竹のごはんにひかれたのか、100名近い皆様のご参加がありました。推定年齢ですが、下は5歳から上は90歳の老若男女の皆さんが、とらさんの紙芝居に釘付けとなりました。そこで、ご参加の皆さまのお声を集めてみました。

- メニュー
- ・焼きそば
 - ・唐揚げ
 - ・サラダ巻き
 - ・キャベツの生姜甘酢和え
 - ・揚サツマイモの砂糖絡め
 - ・若竹の豚汁
 - ・ボランティアさんの淹れたて珈琲

「まさか、笠地蔵のお話で泣きそうになるなんて…」
「凄い迫力の話術を堪能しました」
「小さい子の突っ込みも上手に受けての対応力が凄かったです」
「次の機会があったら是非また聞きたい」
「紙芝居って子供のものと思ってましたけど、大人もいっぱい楽しめました」
「来年もお願いします…私も紙芝居をしてますので勉強になりました」
等々とっても好評でした。職員みんなで前日から、さらには早朝からと仕込んだ昼食メニューも美味しい、旨い、と言って戴けて、ほっこりとした地域交流会にさせて戴きました。職員持ち寄りでご寄付の商品、業者さんから特別価格で購入することができた駄菓子も鈴なりとなった千本くじは、お子様向けだと思っていたが、案外、大人の真剣くじ引き風景展開となりました。ドデカイぬいぐるみを引かれた方には、周りからヨイショの掛け声が掛かるなど、大人気だった千本くじ

は、「ゆうあい」さんからお借りしました。有難うございました。更に、コーヒーボランティアの皆さんの淹れたてコーヒーと、若竹の一押し、スイートポテトも…大絶賛！ ボランティアさん、有難うございました。

師走、12月のお忙しい時期にも関わらず、若竹の地域交流会ご参加下さいました皆様に、利用者、スタッフ一同、感謝感謝♥です。

第14回地域交流会では、また笑顔でお逢いしたいものです。

